

# 平成27年度 学 校 評 価

日本聖公会三重学園  
まるこ幼稚園

## 重点目標

幼児期に教えなければならないこと、この時期に経験しなければならないことを園全体で考え、教師一人ひとりが暖かい雰囲気の中で園児一人一人に寄り添い保育を実践することのできるように努めます。その為に幼児の理解、教師の連携・協力体制の強化、教師としての質の向上、保育環境の充実に力を注ぎます。

## 評価項目と内容

### 1、【教師としての質の向上】

園の教育方針・保育理念をよく理解し、子どもの性格や育ちを考慮した上で、幼児期にふさわしい指導計画を立て実践する。個々の幼児について保育者同士でコミュニケーションをとりながら、協力・連携をしていく。

研修・研究会には、積極的に参加し、自己課題が達成できるように努力する。

### 2、【心をつくる保育環境の充実】

子どもたちが楽しく登園し自己発揮できるように、子ども一人ひとりの心に寄り添い保育する。子どもたちが生き生き生活できるように、四季を感じたり、動植物の成長を楽しみにしたり、自然の不思議さや美しさを感じるようなわくわくする活動を行う。子どもがスムーズに就学できるように、小学校や市と連携し一人ひとりにあった指導の配慮、情報の共有化を図る。

### 3、【子どもの生活習慣に関する研究】

『睡眠・食事・排泄・清潔・衣類の着脱』など幼児期にしなければならない生活習慣づくりのお手伝いを家庭と連携して行い、集団生活の中でよく育つ『挨拶をする、約束を守る、遊んだ後は片付ける、物を大事にする、順番を守る、小さい者・弱い者を可愛がる、人の物・自分の物の区別をする、体を動かして遊ぶ』などを園全体で考え子どもたちが身につくように研究する。

### 4、【保護者との連携の充実】

園での子どもたちの様子・成長がわかるように、園からの情報発信に努める。子どもたちが成長できるような行事を教師間で話し合いながら、計画するとともに保護者も楽しく・積極的に園に関わって貰える行事や保育参観を企画・実践する。